

総務文教常任委員会

第三セクター経営改革推進事業費の修正案を提出

12月定例会の総務文教常任委員会では、過疎法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例改正や公の施設の指定管理者の指定2件、令和3年度一般会計補正予算等について審査されました。

総務部・教育委員会関係の一般会計補正予算 主な内容

公共施設マネジメント事業費	578万円	田沢湖庁舎空調設備（冷暖房）設置に係る実施設計業務
ふるさと仙北応援基金積立金	3億円	ふるさと納税寄附金の増額見込に伴う積立金
ふるさと納税ふるさと便事業費	1億8,320万円	ふるさと納税寄附金の増額見込みに伴う関係経費
第三セクター経営改革推進事業費	946万円	市内三セク4社の新設合併に向けた経営コンサルによる支援経費
修学旅行費支援事業費補助金	109万円	コロナ禍による修学旅行キャンセル料等への補助金
タクシー事業者及び運転代行業支援事業費	90万円	タクシー及び運転代行業者共に1台5万円を支給

ここが知りたい 議論のポイント

一般会計補正予算の主な質疑

ふるさと仙北応援基金積立金とふるさと仙北応援寄附金について

質問 令和2年度は15億円の予算を見込み、4千万円程の収入未済額が出たが理由は何か。また、今年も同額計上するのは如何なものか。

答弁 昨年度は、14億5,800万円程で4千万円程の収入未済額が出ている。1月から3月期では昨年12月があまりにも好調で、令和2年度産米が不足し、予算があっても米がないということなどで4千万円をストップした。

予算の積算根拠は、11月、12月、1月を昨年度並みとし、2月、3月については、令和3年度産米の確保に動いて2倍の寄付があるのとみて積算している。

第三セクター経営改革推進事業費について

質問 コンサル会社に市としての問題提起をしなければ、中身は何も変わらないのではないか。

答弁 三セクに関しては以前もコンサルを入れて調査したが、

4社の猛反発を受け実施に至らなかった。今回は、4社の代表それぞれがこの機会を逃さず一本化で行く認識を持っている。コンサルには市として黒字になる可能性はどうかという形で提案している。将来的には黒字経営となり、貸付金を返済し、一時休止した部分を営業努力により再開できるようにしたいと話している。

質問 民間への打診はしたのか。また、宿泊についてはどうするのか。

答弁 とにかく統合することで4人のトップが1人になり市の統制もとれる。市が改革に入ることで、黒字になるまでの部分をしっかりとフォローして、進捗を見ながら随時、協働で協議しながら進めたい。宿泊については、クリオンは湯治客もいるが、利用率を考えると継続して運営できる状況ではない。今回は一時休止となるが、これからの営業努力によっては再開もあり得る。

質問 三セクの方向性を後日の全員協議会で説明するとしているが、その前に予算審査するのは無理がある。本来は全員協議会の後に追加提案するべきではないか。

答弁 市政報告等で一本化する方向性を示し、担当委員会に説

明後に全員協議会という形である。最終日の追加提案という方法もあったと思われる。



■ 4社が統合となる三セク施設

第三セクター経営改革推進事業費 (経営コンサル委託料)946万円

～説明不足により 全会一致で減額修正案を提出～

総務文教常任委員会では、第三セクター経営改革推進事業費について、今後の方向性が示される全員協議会の前では、補正予算の妥当性を判断しかねるとして、議案第92号「令和3年度仙北市一般会計補正予算（第8号）」について、予算常任委員会へ修正案を提出しました。

※第三セクター経営改革推進事業費946万円と関連する歳入を全額削除した修正案

市民福祉常任委員会

特別会計介護施設にしき園 一般会計から5,357万円繰入れ

12月定例会の市民福祉常任委員会では、国民健康保険条例の改正や介護保険特別会計補正予算及び令和3年度一般会計補正予算などが審査されました。一般市民は3月中旬から接種が始まります。

市民福祉部関係の補正予算 主な内容

多世代交流施設（山鳩館）一般総務費	79万円	体育館と技術室の蛍光灯安定器にPCB（ポリ塩化ビフェニル）が含有されているものとして調査、撤去する費用
保育園入所待機児童等支援事業費補助金	50万円	10月1日から待機児童1名追加に伴う託児料
保健事業総務費	404万円	検診結果をマイナーポータルで確認できるように国が進めるシステム改修にかかる費用
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	5,062万円	3回目ワクチン接種に係る事務的費用
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	1,712万円	3回目接種（注射）に係る費用
介護保険特別会計繰出金	5,357万円	老人保健施設にしき園の利用者減少によるサービス収入減収による補てん費用

令和3年度仙北市介護保険特別会計補正予算(第1号)の質疑から

にしき園での利用者の減少により、施設介護サービス費などの収入が減少し一般会計から5,357万円も繰入れすることについて

質問 にしき園の経営改善は、どのように図られているか。

答弁 6月に介護員6名、理学療法士1名の採用がなかった。質の高いサービスを提供することが可能となった。医療、介護、看護などと連携を図り、空室発生後のスピーディーな入所事務手続きを心掛けている。

質問 抜本的な解決策は。

答弁 令和元年度に、にしき園の在り方検討会が開かれた。3年間を目途にして当面、市直営で運営することとした。令和4年度が最終年度になる。広域的な介護保健施設であることも加味し検討する場が必要になってくる。



■ガラス越しの家族との面会（入所率アップを望むにしき園）

ここが知りたい 議論のポイント

一般会計補正予算の主な質疑

多世代交流施設（山鳩館）の蛍光灯安定器調査及び撤去費用について

質問 費用は、市の負担になるのか。

答弁 設置者である市の負担になる。建設の時期から見て、PCBは含有されているものとして、足場を作っ

保健事業総務費について

て調査、撤去する。個数を確認し撤去した後、一時保管し来年度に処分する。

質問 マイナポータルでは、個人のみが情報を得られ、他者が情報を見られるものではないと理解してよいか。

答弁 これまで、市町村ごとに検診結果のまとめ方が様々であったが、国が統一した様式にまとめ、いつでもどこでも、マイナポータルにアクセスし自分のパスワードを入力して、自分

の検診結果を見ることができ。あくまでも、自分の情報を得るためのものである。

保育園入所待機児童等支援事業費補助金について

質問 託児施設はどこか。保育料について親の一次的負担はないのか。

答弁 子育てサポート「はっぴい・ママ」である。施設の代表の方が代理受領となるので親の負担はない。

産業建設常任委員会

「仙北市主食用米作付農家支援事業費」

10a 当たり1,800円支給なる！

12月定例会の産業建設常任委員会では主に令和3年度一般会計補正予算や仙北市基金条例の一部を改正する条例制定他、温泉事業会計、水道事業会計、下水道事業会計それぞれの補正予算等について審査されました。

観光文化スポーツ部・農林商工部関係の一般会計補正予算 主な内容

仙北市主食用米作付農家支援事業費	4,326万円	米価下落に伴う種子等購入費補助
スキルアップ事業費補助金	20万円	勤労者・雇い入れ者対策事業費補助、職業訓練事業費補助
地域で学べ！農業技術研修費補助金	▲90万円	研修予定者が辞退したことによる減額
農地集積加速化基盤整備事業費補助金	3,231万円	農地集積率達成補助金
地域おこし企業人交流プログラム事業費	▲2,800万円	事業中止に伴い補助金の減額
全日本マスターズスキー選手権秋田田沢湖大会補助金	140万円	大会への補助金

ここが知りたい 議論のポイント

一般会計補正予算の主な質疑

地域で学べ！農業技術 研修費について

質問 減額補正の理由と年度途中の申し込みは可能か。

答弁 研修受講については年度途中の申し込みによる受講は可能である。今補正予算の減額は今年度に入る前に希望し予定していた人が辞退したことに伴う減額補正である。

地域おこし企業人交流 プログラム事業について

質問 事業費負担金の減額に伴う事業の進め方について伺う。

答弁 国が実施する地域おこし企業人交流プログラムにより、10月から日本航空の人材を受け入れる予定であったが、派遣する企業側と、受け入れる当局側とのマッチングがうまく叶わず、今年度の受け入れを見送ったことに伴う減額補正である。

企業側の経営状況による組織体制等も大きく影響して

ることもあるが、お互いの認識の詰めが甘かったと判断せざるを得ない。この事業については、来年度も予算計上を予定しており、受け入れる側と派遣側の認識を詰めて、事業実施に努め、仙北市の観光事業を盛り上げるためにもご理解願いたい。

抱返り紅葉祭開催費補助

質問 抱返り紅葉祭開催費補助金の減額に伴う受け入れ態勢等について伺う。

答弁 抱返り紅葉祭については、新型コロナウイルス感染症の市内の状況、大仙保健所管内の状況を鑑み、実行委員会として市民の安全を最優先に、また訪れる観光客の皆さんの安全を考慮し、開催は困難であるとの判断に至った。その後、状況は持ち直し、結果的に個人客が多く訪れた。

飲食店・自動販売機等もな
いことから、10月下旬より集
落共有地を利用し、民間の事
業者がキッチンカーを持ち込
み、飲食の提供が出来たこと
は、訪れた観光客の皆さんに
必要最低限の対応が出来たと
のと捉えている。

〔請願第2号〕

「水道管整備に関する請願」

角館東前郷の水道管未整備地区の早期着工について、産業建設常任委員会として、全会一致で採択すべきものとした。本会議においても採択された。

〔議員提出議案第13号〕

「米価下落に伴う緊急支援対策及び農業施策の充実を求める意見書の提出について」

コロナ禍による外出自粛や飲食店の営業自粛等の影響でコメの在庫量が増大し米価が下落した農家の支援を求める意見書を、産業建設常任委員会全員の発議により本会議に提出し可決された。



■早期着工を望む請願が採択された角館東前郷の水道管未整備地区